

平成30年
7月
No.130

地域連携センターだより

IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL
和泉市立総合医療センター

発行/和泉市立総合医療センター 地域連携センター (毎月1回発行)
電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX/直通 0725-41-2513

耳鼻咽喉科よりのご案内

平素より大変お世話になりありがとうございます。
ます。

当院の耳鼻咽喉科にあたりましては、旧病院では非常勤医師による外来診療のみでありましたが、平成30年4月より、私を含め2名の常勤医と、大阪市立大学医学部、近畿大学医学部から計4名の非常勤医師を派遣していただき、入院や手術も可能な体制となりました。そのため今まで対応困難であった、入院加療が必要な炎症性疾患やめまい、突発性難聴や顔面神経麻痺でのステロイドパルス治療なども受け入れができるようになりました。

外来診察は月曜日から金曜日で、午前中が受付・診察とも11時30分まで、午後は受付が13時～15時、診察が14時～終了までとなっております。現在火曜日が手術日のため、火曜日の午前中、木曜日の午後は研究日のため休診とさせていただきます。耳鼻科一般他、水曜日午後からは補聴器外来、金曜日午後からはスギ、ダニアレルギーに対して舌下免疫療法も行っております。外来検査では顔面神経麻痺でENoGが可能となった他、鼻咽頭腫瘍の内視鏡下の生検なども施行させて

いただいております。電気味覚検査、ABR、新生児スクリーニングなどの特殊聴力検査は今のところ検査できません。

手術は、頭頸部領域の扁桃、耳下腺・顎下腺・口腔内の良性腫瘍、甲状腺腫瘍などは対応可能ですが、顕微鏡、直達喉頭鏡などがまだ整っておらず、耳、鼻、喉頭などはまだ対応できないのが現状です。

科として設備の充実を図っている最中であり、今後、徐々に対応できる検査、手術等を増やしていければと考えております。

まだ赴任後間もなく、体制も大きく変わりましたので、不慣れな点も多いため色々ご迷惑をおかけするかもしれませんが、地域の皆様の手助けができるよう、努力する所存でございますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



耳鼻咽喉科 速水 康介

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

新任医師のご紹介



脳神経内科部長・院長代行

平成30年4月に近畿大学堺病院神経内科より着任しました。専門は脳神経系疾患全般で、手足の震え、歩行障害などの運動障害や痙攣斜頸、書痙などの不随意運動の診断治療が専門です。これまで筋萎縮性側索硬化症や脊髄小脳変性症などの神経難病の治療に取り組んできました。ボツリヌス治療やロボットによるリハビリ(HAL)、かかりつけ医や保健所などの行政を含めた難病在宅治療を目指しています。かかりつけ医からの紹介状があると、スムーズな対応ができます。

中村 雄作



リウマチ膠原病内科

平成30年4月より近畿大学から赴任しました。今までは、近畿大学医学部血液膠原病内科膠原病部門、近畿大学医学部堺病院膠原病内科において診療してきました。関節リウマチ、脊椎関節炎などの関節炎疾患や、全身性エリテマトーデスを中心とした難病指定疾患である膠原病を中心に診療を行っています。関節エコーや関節注射、生物学的製剤の導入など、より効率的な診断、多くの治療の選択肢を提供することができます。泉州地域にはリウマチ膠原病疾患を専門とする医師が不足していますが、できる限り地域に貢献できるよう連携をとっていきたいと思います。今後とも何卒よろしく申し上げます。

樋野 尚一



リウマチ膠原病内科

4月より新たに新設されたリウマチ内科に着任しました岡田晃典と申します。初研修終了後、2年間近畿大学医学部付属病院で勤務しておりました。南大阪はリウマチ・膠原病を扱う総合病院が少ないため、遠方の病院まで通院している患者様が多いのが現状です。今後、和泉市あるいは周辺の患者様にとって、通院のしやすい総合病院として機能できるよう頑張りたいと考えております。丁寧な診察、可能な限り希望に沿った診療を目指しております。まだまだ至らぬ点も多いと思いますが、少しでも皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

岡田 晃典



内分泌・糖尿病内科 副院長

平成30年4月より、内分泌・糖尿病内科に着任致しました。これまで近畿大学医学部で30年以上、糖尿病と内分泌代謝疾患の診療・研究に従事して参りました。これまでの経験を生かし、当院でもインスリンポンプ、持続血糖測定器を取り入れました。甲状腺腫瘍のエコーガイド下吸引細胞診、甲状腺嚢胞治療にPEITを行っています。他に下垂体、副腎、性腺疾患など内分泌代謝疾患全般の診療を行っております。地域医療に貢献できるように努力する所存ですので、宜しくお願い申し上げます。

大野 恭裕



内分泌・糖尿病内科

はじめまして。4月より内分泌・糖尿病内科に着任致しました田中陽一と申します。この度、近畿大学医学部堺病院より転勤して参りました。近年、糖尿病の患者様は増加の一途であり、今後ますます需要が求められる分野です。一方で、糖尿病の治療薬の進歩は目覚ましく、私が研修医でありました20年前に比べますと、格段に治療の選択肢が増えており、より専門的な診療が必要な状態となっています。患者様にはご迷惑をおかけするとも多いとは存じますが、地域医療に少しでもお役立て出来るよう頑張りますので、何卒よろしくごお願い致します。

田中 陽一



小児科

はじめまして。4月より小児科に着任した矢崎耕太郎と申します。この3月まで大阪市立大学医学部附属病院で勤務しておりました。近年、小児科の疾病構造の変化に伴い、小児科医の役割も変化してきております。病棟や外来での診療にとどまらず、生活の場において、子どもたちの健康や成長発達を支援する機会はますます増加し、地域や家庭、さらには社会に視点を置いた医療を意識することが求められています。至らない点も多々あるかと存じますが、未来の担い手である子供達が健やかに成長し、親御さんも安心して子育てできるような地域づくりに微力ながら貢献したいと考えております。何卒よろしくごお願いいたします。

矢崎 耕太郎



小児科

はじめまして、小児科の藤井 隆大(ふじい たかひろ)と申します。2年間の研修医生活を経て今年から小児科医としてスタートしました。経験も知識も未熟ではありますが、上級医やコメディカルの方に支えられて成長したいと思っております。「このお医者さんに診てもらってよかった」と思っただけのよう、また「自分ならどんな医師に診てもらいたいか」ということを日々考え、精進したいと思います。

藤井 隆大

7月休診のお知らせ

泌尿器科 2日(月)・4日(水)・5日(木)
西岡 伯 医師 休診

循環器内科 5日(木) 山口 雄大 医師 休診

皮膚科 4日(水)・5日(木)・6日(金)
櫻井 洋太 医師 休診

脳神経内科 26日(木) 中村 雄作 医師 休診

精神科 27日(金) 新田 朋子 医師 休診

耳鼻咽喉科 13日(金) 阪本 浩一 医師 休診

眼科 18日(水) 小長谷 奈美 医師 午前診 休診

乳腺外科 17日(火) 手塚 健志 医師 休診

21日(土) 二出川 弘樹 医師 休診

安田 慎吾 医師 代診

腫瘍内科 20日(金)・27日(金) 米阪 仁雄 医師 休診

28日(土) 安田 慎吾 医師 休診

30日(月)・31日(火) 福岡 正博 医師 休診

二出川 弘樹 医師 代診